

# 講演会「佐久の自然を考えよう」

～生物多様性の保全とニホンジカ課題から見る森林～



(左上) センサーカメラに映ったシカたち (左下) 植生回復柵の内側と外側の違い (右) シカの樹皮剥ぎの痕



**日 時** 令和6年7月7日(日) 午前10時～正午

**会 場** 佐久市役所 8階 大会議室

**定 員** 50名

**申込先** LINEの「イベント予約」から申込

**演題・登壇者**

※電話(0267-62-2917)でも申込可能

「生物多様性を考える」

小泉 透 氏 (国立研究開発法人 森林研究・整備機構 フェロー)

「シカをめぐる保全問題」

塚田 英晴 氏 (麻布大学 獣医学部 動物応用科学科 野生動物学研究室 教授)

「遺跡から見える原始・古代の狩猟 落とし穴を中心に」

富沢 一明 (佐久市教育委員会 社会教育部 文化振興課 文化財事務所)

「令和5年度生物多様性保全活動検証事業の報告と今後の予定」

栗山 裕一 (佐久市役所 環境部 環境政策課)

長野県地域発元気づくり支援金活用事業